

—表紙絵～ふくしまの山野草シリーズ—

提 言 .....福島県養護教育センター所長・松 浦 淳 ..... 6

特集	1. 道徳教育の展開	8
	2. ライフサイクルプラン講座	14
	3. 福島県の変化	19

随 想 .....23

告 知 板 .....昭和62年度教育・文化関係表彰式・ほか.....35

フオト 行事から .....全日本特殊教育連盟全国大会・ほか.....38

教育ひとくちメモ .....地方公務員共済制度.....39

研究実践 .....学級会活動(いわき市立好間第二小学校).....40  
英語の学習指導(県立相馬高校)

教育センターから .....コンピュータの導入・利用について.....44

生涯教育インフォメーション .....自然の中での体験学習 .....46

図書館コーナー .....県内公共図書館の概況.....48

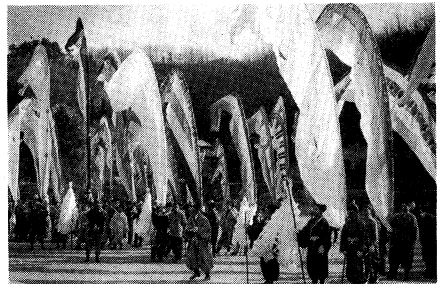
美術館だより .....拡大常設展・ほか.....49

羅 針 盤 .....卒業予定者の進路状況(中学校).....50

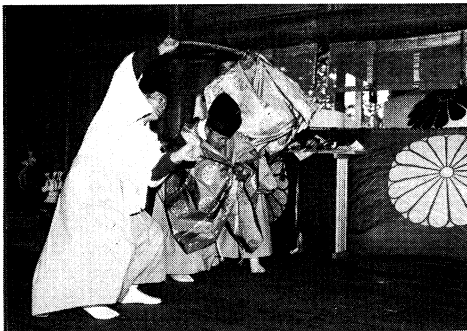
ふるさと探訪 .....県指定文化財の紹介.....51

### 各地の行事から (12月)

■大倉の羽山ごもり(㊦～2 飯館村)旧歴10月11日から12日にかけて行われる作占行事。小中学生の男子が水垢離をとって身を清めたあと、福善寺で火つぎ(火渡り)を行い、さらに本堂内でノリワラに神をおろして農作物の作柄、世のできごとなどを占う。翌日はお山がけをする。古風な神まつりの姿がよく残ってい



木幡の幡まつり(東和町)



八槻都々古別神社の霜月祭(棚倉町)

る。■木幡の幡まつり(12月第1日曜日 東和町)白幡や色幡など、数十本の幡を持った行列が尾根づたいに羽山神社に向う(写真)。一方、15歳ごろの男子は太刀と呼ぶ造り物を持って裏参道を登り、大岩をくぐり抜ける「胎内くぐり」という儀式を行う。これは羽黒修験の影響を受けた一種の成人式である。■八槻都々古別神社の霜月祭(㊦ 棚倉町)同社の数多い祭りの中では最もにぎわう。名のとおり旧歴11月1日の祭りで、拝殿では「七座の神楽」が演じられ(写真)、かつてはツツコに入れた種粃の交換も行った。